

ISHIKAWA トラッヅのひろば

TOP NEWS

第52回 定時総会を開催

全国大会を目指し、競技に挑む

～第47回トラックドライバー・コンテスト石川県大会～

夏の風物詩「氷室開き」物流の重要性をPR

～加賀飛脚再現事業～



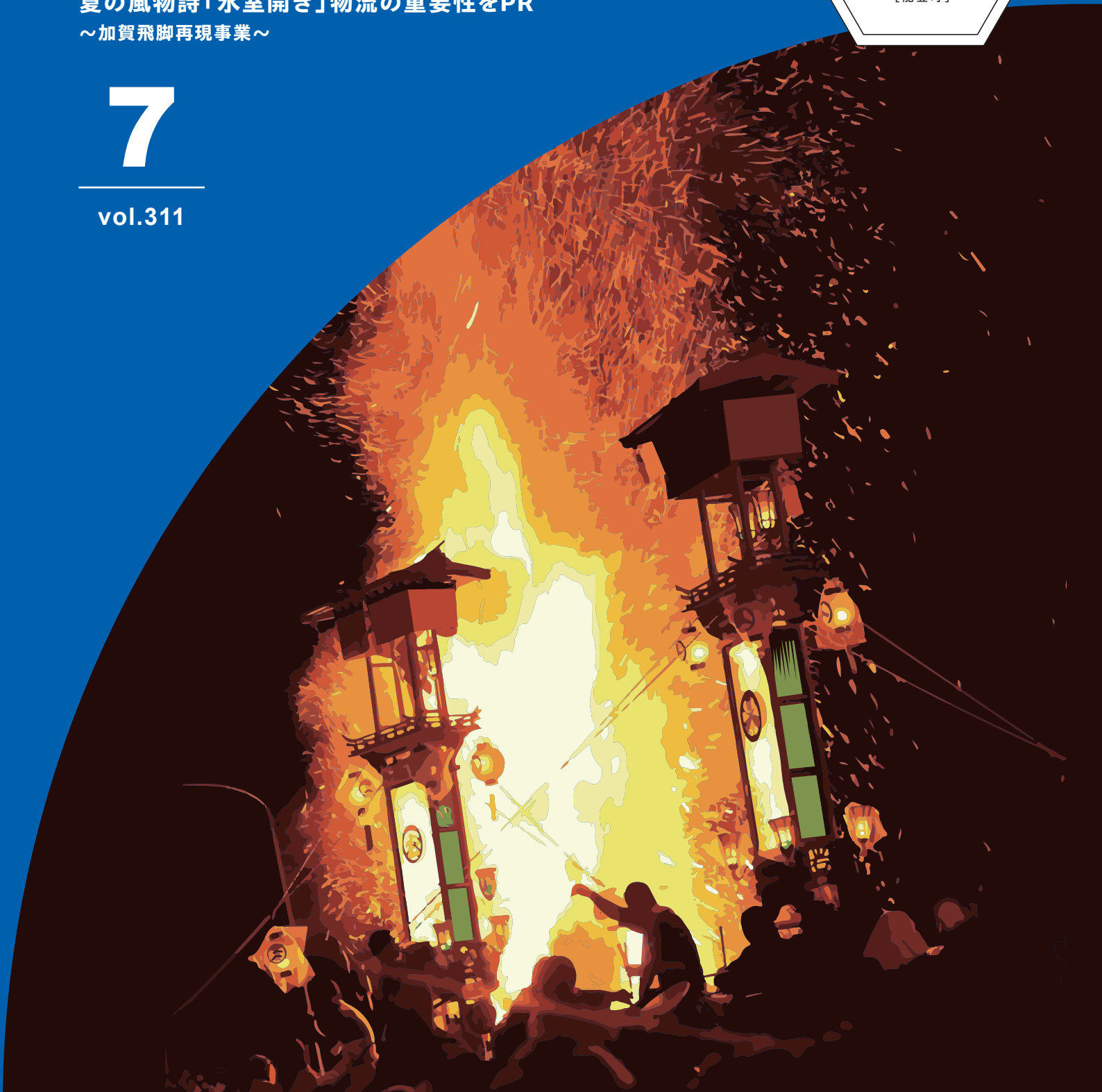
いしかわ祝祭学

あばれ祭

〔能登町〕

7

vol.311





表紙

いしかわ祝祭学

県内各地に伝わる伝統的なお祭りやイベントをご紹介します

今月のお祭・イベント

能登町(あばれ祭)



©石川県観光連盟

あばれ祭 — 能登の魂が燃え上がる二日間

毎年七月の第一金曜日と土曜日、能登町宇出津の町は、熱気と歓声に包まれます。県無形民俗文化財にも指定されている「あばれ祭」です。

「祭り」と聞くと、厳かで美しい神事を思い浮かべる方も多いでしょう。しかし、あばれ祭は少し違います。高さ約七メートルにも及ぶ勇壮なキリコが町を練り歩き、夜が深まるにつれて神輿は火の中へ、そして川へ。担ぎ手たちは神輿を激しく揺さぶり、ときには壊れるほど豪快に「あばれ」ます。一見すると荒々しいこの祭りですが、その根底にあるのは、神様への感謝と豊漁・豊作、地域の繁栄を願う人々の深い祈りです。神様は激しく扱われるほど力を発揮すると伝えられ、その勇壮な姿は、まさに能登の人々のたくましさ映し出しているようです。今年も宇出津には、多くの人が集い、祭りを支える地域の皆さんの熱い思いが受け継がれます。能登半島地震を経験した今だからこそ、この祭りには「地域を元気にしたい」「未来へ伝えたい」という願いが、これまで以上に込められていることでしょう。夏の夜空を焦がす松明の炎、勇壮に乱舞するキリコ、そして町中に響き渡る掛け声。その迫力は、写真や映像では伝えきれません。

この夏はぜひ宇出津を訪れ、能登の人々が守り続けてきた熱い伝統を、その目で、その肌で感じてみてはいかがでしょうか。きっと、忘れられない夏の思い出になるはずです。

直通ダイヤル



代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393

ISHIKAWA

トラックのひろば

C O N T E N T S

7

JULY
311号

ホームページ



石油関連製品及び軽油の 価格高騰や供給制限等に関 する情報について

当協会では、会員事業所における今般の石油関連製品（エンジンオイル・尿素水・ストレッチフィルム）及び軽油の価格高騰や供給制限等に関する情報を取りまとめ、全ト協を通じて国交省に提供しております。

情報を事務局までお寄せください。

ホームページ

TOP > 最新情報

(TEL : 076-239-2511)

1 TOPNEWS

第52回 定時総会を開催

全国大会を目指し、競技に挑む

～第47回トラックドライバー・コンテスト石川県大会～

夏の風物詩「氷室開き」物流の重要性をPR

～加賀飛脚再現事業～

7 ご案内

令和8年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
（低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業）

国土交通省 令和7年度物流効率化等推進事業費補助金
中小物流事業者の労働生産性向上事業（令和7年度補正予算）
（テールゲートリフター等導入等支援）

～中型免許、大型免許、けん引免許及び

フォークリフト運転資格の取得費用も補助対象～

令和8年度 石ト協各種助成申込状況

第27回 SDラリーコンテスト

11 6月のおもな NEWS

12 適正化 NEWS

熱中症の救急措置

令和7年度における荷主と物流事業者との
取引に関する調査結果等について

14 情報コーナー

新規会員のご紹介

7月の行事予定

会員名簿の変更・訂正

交通事故発生状況

軽油価格

17 事例研究



TOP NEWS

トップニュース

第52回 定時総会を開催

石川県トラック協会は、6月3日（水）、石川県トラック会館において、会員470名（委任含む）が出席のもと、来賓に山野之義典知事（代理：針木江津子参事兼企画振興部次長／石川県）、不破大仁議長（代理：横山隆也副議長／石川県議会）、岩岸喜男支局长（石川運輸支局）、常盤剛史局长（石川労働局）、宮永裕嗣交通部長（石川県警察本部）を迎え、第52回定時総会を開催しました。

冒頭、山田会長が「我々トラック運送業界では、昨年6月に成立したいわゆる『トラック適正化二法』の全面施行に向け、事業許可の更新制度や適正原価の策定などに向けて、関係行政機関と連携を強化しながら取り組みを推進するとともに、『2024年問題』に引き続き『2030年問題』への対応に万全を期すため、業界一丸となって事業の健全化に向けた各種の施策を推し進めている中、中東情勢が緊迫化し、世界の原油市場は先行きが不透明な状況にあり、当業界においても経営を圧迫しかねない由々しき事態となっている。その中で、石川県では知事が中心となって、中東情勢に対応するための検討会議を開催していただき、各業界の抱える現状に耳を傾けていただいたほか、県当局では、協会の実施しているエコタイヤ等の導入促進助成制度に支援をいただいたことに加え、今年度は新たに、担い手確保に係る協議会を設立していただいた。当協会としても、中東情勢の影響を注視しつつ、現下の情勢を踏まえながら県民の皆様からの期待に応えるべく、安定的な輸送の確保と、現場で働くドライバーの豊かな労働環境の実現を目指した施策を推進していくこととしている。

また、安全で安心な輸送サービスを提供することは、我々運送事業者に課せられた使命であり、飲酒運転の根絶はもとより、SDラリーコンテストなどを通じて、事



宮永交通部長
(石川県警察本部)



常盤局長
(石川県労働局)



岩岸支局長
(石川県運輸支局)



横山副議長
(石川県議会)



針木参事兼企画振興部次長
(石川県)

ご
来
賓



決議案を朗読する東崎青年部会長



挨拶をする山田会長

総会決議

- 一、トラック適正化二法及び改正物流法等への対応に努める
- 一、標準的運賃の活用等による適正運賃・料金収受に努める
- 一、燃料費対策及び自動車関係諸税等の簡素化・軽減の実現に努める
- 一、良質なドライバーの人材確保に向けて賃上げ及びマナー教育に努める
- 一、交通・労災事故、飲酒運転根絶及び環境対策の推進に努める
- 一、新技術を活用した物流DX及び効率化の推進に努める



新たに理事に選任された吉田守伸氏
(㈱コマテック代表取締役会長)

新
理
事

業所ぐるみによる交通事故防止の意識を高めるとともに、定期健康診断の受診を促進し、健康に起因する事故の防止を図るなど交通・労災事故の防止の取り組みを進めてまいる所存である。

これからも諸課題の克服と諸活動を積極的に展開し、安心・安全で質の高い輸送サービスを提供するためにも、会員の皆様方のご協力をお願いしたい。」と挨拶し、引き続き、来賓各位からそれぞれ祝辞を賜りました。

その後、議案審議へと移り、令和7年度事業報告並びに貸借対照表、正味財産増減計算書の承認に関する件や役員補充選任の承認に関する件など全4議案について審議し、全ての議案が満場一致で承認されたほか、令和8年度事業計画並びに収支予算についての報告がされました。

議案審議終了後、東崎真也青年部会長が「トラック適正化二法及び改正物流法等への対応」や「標準的運賃の活用等による適正運賃・料金収受」をはじめとする総会決議案を力強く朗読し、満場の拍手を以て採択されました。



各部門の優勝者／左から山下選手（4t部門）、川口選手（11t部門）、川田選手（トレーラ部門）



寺瀬秀昭専務理事
（石川県交通安全協会）



宮永裕嗣交通部長
（石川県警察本部）



岩岸喜男支局長
（石川運輸支局）



TOP NEWS

トップニュース

全国大会を目指し、競技に挑む ～第47回トラックドライバー・コンテスト石川県大会～

石川県トラック協会は、6月20日（土）、石川県運転免許センター（金沢市東蚊爪）において、第47回トラックドライバー・コンテスト石川県大会を開催し、各事業所を代表する14名の選手が安全運転の知識と技能を競い合いました。

開会式では、山田秀一大会長が「本大会はドライバーの技能向上と業界全体の安全意識高揚を目的に開催している。選手の皆様には、培った実力を存分に発揮してほしい」と挨拶し、来賓の方々からの祝辞後、横山秀輔選手（星崎運輸㈱）が力強く選手宣誓を行いました。

その後、選手らは各部門ごとに分かれ、全国大会出場を目指し、「学科競技」及び運転と点検の「実科競技」に挑み、与えられた課題に集中して取り組みました。

閉会式では、多数の応援者が見守る中、成績発表が行われ、



力強く選手宣誓を行う横山選手



開会式で挨拶をする山田会長



選手の皆さんは日頃の業務で培った実力を存分に発揮しました！

4トン部門

- 優勝 山下 誠 選手 ☆
(西濃運輸(株)金沢支店)
- 準優勝 谷川 公一 選手
(日本郵便輸送(株)金沢営業所)
- 第3位 穂田 智之 選手
(ニッコン(株)金沢営業所)

11トン部門

- 優勝 川口 賢志郎 選手 ☆
(日本通運(株)北陸支店)
- 準優勝 中本 裕夫 選手
(西濃運輸(株)金沢支店)
- 第3位 谷場 宣彦 選手
(日本郵便輸送(株)金沢営業所)

トレーラ部門

- 優勝 川田 明夫 選手 ☆
(金沢日梱(株))
- 準優勝 藤井 敦司 選手
(株)ジェアール貨物・北陸ロジスティクス)
- 第3位 明圓 大輔 選手
(星崎運輸(株)金沢支店)

※大会実施要領に基づき、「☆」が全国大会に出場する。



講評を行う加茂研修課長(左)と増林首席陸運技術専門官(右)



各部門の入賞者には端岩男専務理事から表彰状と副賞が手渡されたほか、10月に茨城県で開催される全国大会への出場選手が発表されました。

最後に、増林真一郎首席陸運技術専門官(石川運輸支局)と加茂秀樹研修課長(石川県安全運転研修所)が大会の講評を行い、選手の健闘を称えました。

夏の風物詩「氷室開き」物流の重要性をPR ～加賀飛脚再現事業～



7月1日の「氷室の日」を前に、金沢の夏の風物詩「氷室開き」が金沢市湯涌温泉で行われ、加賀飛脚に扮した当協会青年部会員が、雪氷を担いで17km先の金沢駅まで運びました。



かつて江戸時代に氷室氷を將軍家へ献上するため、昼夜を問わず走り運んだとされる飛脚たちを現代に復活させた加賀飛脚再現事業。今年も6月30日(火)、青年部会員ら21名が参加・協力しました。

加賀飛脚に扮した青年部会員らは、重さ60kgの長持を担ぎ、威勢のよい掛け声とともに「エッホ! エッホ!」と力強く湯涌温泉を出発し、金沢の中心部を通りながら、沿道の声援を力に約4時間をかけて金沢駅に辿り着きました。

到着した金沢駅では、当協会の役員や湯涌温泉観光協会の関係者らが大勢の観光客とともに拍手で出迎え、長持から雪氷が取り出されると、ひととき大きな歓声が上がりました。雪氷は、東崎真也青年部会長から湯涌温泉観光協会の山下新一郎副会長に手渡されました。

無事大任を果たした青年部会員からは「熱い一日だったが、無事に雪氷を届けることができてよかった。物流の重要性を知っても

らえる機会になるとうれしい。」などの感想がありました。

運ばれた雪氷は、7月1日(水)に山野之義県知事と村山卓金沢市長のもとへ届けられたほか、かつて加賀藩の屋敷があった東京都板橋区、目黒区、文京区にも贈られました。



山野県知事(右)と村山金沢市長(左)のもとにも雪氷が届けられました。

ご案内

令和8年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業)

1. 補助対象

トラック運送事業者（中小事業者（資本金3億円又は従業員数300人以下）に限る）又はトラック運送事業者（中小事業者）に車両をリースする事業者

2. 事業報告書等の提出

- ・エコドライブ等燃費改善取組体制構築・運用状況報告書
- ・燃費改善効果及びCO₂削減効果計算（当該年度及びその後1年間報告）

3. 補助対象車両と補助額

- ・車両総重量3.5t超の事業用車両（緑ナンバー）
- ・新車で令和8年4月1日から令和9年1月29日までに新車新規登録された車両
- ・自動車検査証記録事項の備考欄に「令和7年度燃費基準達成車」もしくは「令和7年度燃費基準105%達成車」と記載がある車両
- ・廃車車両の要件詳細についてはホームページをご確認ください
- ・具体的な対象車両区分および補助額は下表のとおり

車型区分 (車両総重量)	令和7年度 燃費基準	基準額(万円)		備考排出ガス 規制識別記号
		廃車有	廃車無	
大型 (12t超)	達 成	75	50	問 わ ず
中型 (7.5t超～12t以下)		42	28	
小型 (3.5t超～7.5t以下)		15	10	

・令和7年度（2025年度）燃費基準達成レベル105%達成車には+5万円とする

4. 申請台数

1事業者4台

5. 申請受付期間

令和8年6月8日（月）～令和9年1月29日（金）まで

※予算額の残額が2割程度に達した場合、当該日翌日以降から令和9年1月29日までの申し込みを対象に受付。残額を超える場合には、初めて申請を行う事業者を優先して抽選を行うなど配慮し実施

6. そ の 他

申請方法など詳細については、（一財）環境優良車普及機構（LEVO）のホームページをご確認ください。
<https://www.levo.or.jp/subsidy/diesel/>

お問い合わせ（一財）環境優良車普及機構（LEVO）

補助事業執行部 低炭素型ディーゼル車普及事業

TEL 03-5341-4577

※詳細については、当協会ホームページからもご覧いただけます。

<https://www.ishitokyo.or.jp> HOME > 最新情報

ご案内

**国土交通省 令和7年度物流効率化等推進事業費補助金
中小物流事業者の労働生産性向上事業（令和7年度補正予算）
（テールゲートリフター等導入等支援）
～中型免許、大型免許、けん引免許及び
フォークリフト運転資格の取得費用も補助対象～**

1. 補助金対象事業（※申請資格は公募要領をご確認ください）

- | |
|--|
| (1) 車両の効率化設備の導入等事業
①テールゲートリフター
②トラック搭載型クレーン
③トラック搭載用2段積みデッキ
④ダブル連結トラック |
| (2) 業務効率化事業
⑤物流連携最適化システム（車両動態管理システムを除く）
⑥業務効率化システム（車両動態管理システムを除く）
⑦車両動態管理システム
※⑤～⑥いずれかのシステムとの同時導入（重複申請）が必要となります。 |
| (3) 経営力強化事業
⑧原価管理システム
⑨M & A |
| (4) 人材確保・育成事業
⑩人材確保（求人活動等）
⑪人材育成
⑫中型免許、大型免許、けん引免許及びフォークリフト運転資格
⑬外面切替教習 |

2. 申請受付期間

令和8年6月8日（月）14時開始～令和8年7月24日（金）17時必着

※補助対象期間は、令和8年2月7日から令和8年7月24日までとなりますのでご注意ください。

3. 執行団体

株式会社日本能率協会コンサルティング

**執行団体 お問い合わせ 株式会社日本能率協会コンサルティング（略称：JMAC）
テールゲートリフター等導入支援事務**

○ホームページ <https://meet.jmac.co.jp/tgl-chushou-r8>

○事務局直通 **TEL：080-9320-3562／予備080-6979-8962**

（電話の受付は平日10：00～16：00） *12：00～13：00を除く

※なお、電話の他、補助金HP下段には「お問い合わせフォーム」がございます（終日受付）。

〈関連情報〉 **国土交通省ホームページ**

「中小物流事業者の労働生産性向上事業（テールゲートリフター等導入等支援）」を実施します!!

https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha04_hh_000354.html

ご案内

令和8年度 石ト協各種助成申込状況 ※6月25日現在

助成事業	申込状況
■ドライブレコーダー機器導入促進助成 全ト協が指定した装置を導入した場合	1%
■安全装置等導入促進助成 ①後方視野確認支援装置 ②側方衝突監視警報装置（後付け装置のみ） ③呼気吹き込み式アルコールインターロック装置、 ④IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器（Gマーク認定事業所が導入する場合に限る） で全ト協が指定した装置を導入した場合 ⑤大型車用トルク・レンチ	3%
■ドライバー・安全運転管理者の安全運転教育の助成 事前 全ト協指定研修施設において所定の講座を受講した場合	21%
■ポスト新長期等規制適合車導入助成 ポスト新長期規制適合車又は平成28年度排出ガス規制適合車で平成27年度燃費基準達成車で新規登録した場合	3%
■エコタイヤ・再生タイヤ導入促進助成 別で定める環境対策の取組みに効果のあるタイヤを導入した場合	2%
■環境対応車導入促進助成 車両総重量2.5t超の天然ガス自動車、ハイブリッド自動車、電気トラック、燃料電池トラックを導入した場合	97%
■EMS機器導入促進助成 ※デジタコ等 全ト協が指定した装置を導入した場合	19%
■アイドリングストップ支援機器導入助成 エンジン停止時に相当時間連続して使用可能な車載用冷暖房機器を導入した場合	12%
■血圧計導入助成 全ト協が指定した機器を導入した場合	12%
■睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成 SASの検査で、第1、2次検査を全ト協が指定する医療機関で受診した場合	17%
■健康診断受診助成 一般健康診断を受診した場合	4%
■脳健診（脳ドック・脳MRI）受診促進助成 脳健診（脳ドック・脳MRI）を受診した場合	24%
■大型・中型・準中型・けん引免許取得及び受験資格特例教習等修了助成 助成対象期間内に自動車教習所へ入校し、標記免許課程を修了、支払が完了し、標記免許を取得した場合	5%
■「働きやすい職場認証制度」認証取得助成 「働きやすい職場認証制度」を認証取得した場合	43%
■自動点呼機器導入助成 全ト協が指定した機器を導入した場合	3%
■インターンシップ導入助成 全ト協のインターンシップ受入事業者として登録し、高等学校以上の教育機関からの依頼によりインターンシップを受入れた場合	0%
■信用保証協会保証料の補助（事前申請不要） 石川県信用保証協会の保証を受け、銀行から融資を受けた場合	0%
■中小企業大学校講座受講料一部助成 事前 中小企業大学校の研修コースを受講した場合	99%

※この他の助成制度につきましては、ご案内の冊子「令和8年度助成制度」または、当協会ホームページでご確認ください。

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2285

第27回

運動達成を目指して、チャレンジしよう！

SDラリーコンテスト



ゆずりあい、
思いやりの
安全運転で
心のふれあいを
育もう。



SD Rally Contest 100 days without accidents



無事故・無違反

100日
運動

実施中

運動期間

令和8年

7/2 ▶ 10/9

トラックの日

■主催



一般社団法人

石川県トラック協会

■後援

北陸信越運輸局石川運輸支局 石川県警察本部

■協賛

自動車安全運転センター石川県事務所



労働委員会

23日 過労死等防止対策セミナー

労働委員会（小前田彰委員長）は、セミナーを開催し、グループワークなどを通じて、ドライバーの健康管理について学びました。（石川県トラック会館）



石ト協

25日 全ト協 通常総会

全日本トラック協会 第103回通常総会（寺岡洋一会長）が開催され、当協会正副会長ら9名が出席しました。（第一ホテル東京）



適正化実施機関

～26日 Gマーク申請に係る相談所

適正化実施機関は、7月から始まる安全性評価事業（Gマーク）申請受付を前に、Gマーク申請に係る相談所を開設し、書類作成など申請予定者の相談に応じました。（石川県トラック会館）

News Calendar

6月の おもなNEWS

JUNE 2026



青年部会

8、26日 加賀飛脚再現事業に関するワーキンググループ

青年部会（東崎真也部会長）は、ワーキンググループを開催し、加賀飛脚再現事業の実施にあたり、人員配置や役割分担などについて確認しました。（石川県トラック会館）



適正化実施機関

8日 石川運輸支局との月例会議

適正化実施機関（山田秀一本部長）は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や最近の監査状況などについて情報交換を行いました。（石川県トラック会館）

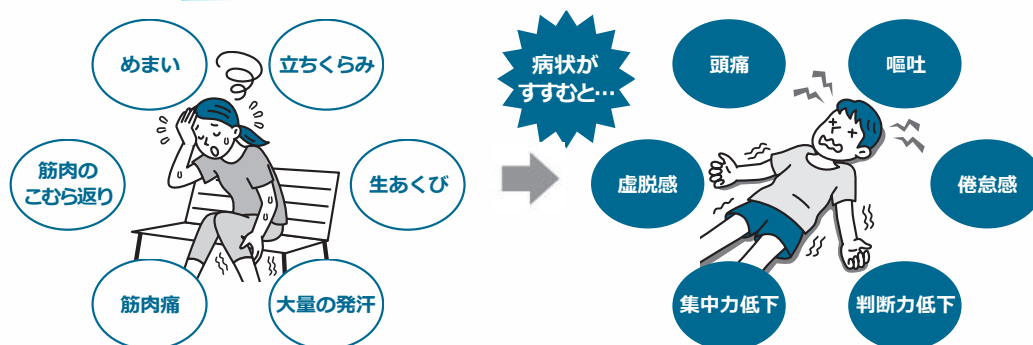


適正化実施機関

11、12日 北陸信越ブロック適正化指導員小規模グループ研修会

適正化実施機関（山田秀一本部長）は、富山県で開催された適正化指導員研修会に参加し、昨今の法改正への対応や巡回指導項目などについて意見交換を行いました。（ホテルグランテラス富山）

熱中症の症状



⚠ 応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)

**❄ エアコンが効いている
室内や風通しのよい日陰
など涼しい場所へ避難**



**❄ 衣服をゆるめ、からだを
冷やす
(首の周り、脇の下、足の付け根など)**



**❄ 水分・塩分、経口補水液※
などを補給
※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの**



**チェック! 自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、
ためらわずに救急車を呼びましょう!**



ご注意

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。
体調の変化に気をつけましょう。

室内でも熱中症予防!

暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機や
エアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

高齢者や子ども、障がいをお持ちの方は、特に注意が必要!

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、
暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。
また、子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

こまめに
水分補給



令和7年度における荷主と物流事業者との取引に関する調査結果等について

公正取引委員会では、荷主による物流事業者に対する優越的地位の濫用を効果的に規制する観点から「物流特殊指定」を指定し、その遵守状況及び荷主と物流事業者との取引状況を把握するため、荷主と物流事業者との取引の公正化に向けた調査を継続的に行っております。

令和7年度の調査結果については以下のとおりです。

注意喚起文書の送付

調査の結果を踏まえ、独占禁止法上の問題につながるおそれのある行為を行った荷主 779 名に対し、具体的な懸念事項を明示した注意喚起文書を送付。

〈注意喚起文書を送付した荷主の業種別内訳〉

業種名 ^(注)		荷主数	割合
製造業（大分類）		422名	54.2%
	食料品製造業	57名	7.3%
	化学工業	48名	6.2%
	プラスチック製品製造業	31名	4.0%
	生産用機械器具製造業	31名	4.0%
	鉄鋼業	29名	3.7%
	はん用機械器具製造業	27名	3.5%
	その他	199名	25.5%
卸売業・小売業（大分類）		225名	28.9%
	建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	58名	7.4%
	飲食料品卸売業	50名	6.4%
	機械器具卸売業	49名	6.3%
	その他の卸売業	29名	3.7%
	その他	39名	5.0%
その他		132名	16.9%
	協同組合	50名	6.4%
	その他	82名	10.5%
合 計		779名	100%

〈独占禁止法上の問題につながるおそれがある行為の行為類型別内訳〉

行為類型	件数 ^(注1)	割合
不当な給付内容の変更及びやり直し ^(注2)	406件	38.6%
（うち、荷待ちに関するもの）	(279件)	(26.5%)
代金の支払遅延	240件	22.8%
買いたたき	160件	15.2%
不当な経済上の利益の提供要請	104件	9.9%
代金の減額	71件	6.8%
その他	70件	6.7%
合 計	1,051件	100%

【独占禁止法上の問題につながるおそれのある主な事例】

荷主Jは、労務費等のコスト上昇局面にあることを認識していたことから、物流事業者から運賃引上げの要請があれば協議に応じるつもりであったが、要請が無かったため、協議の場を設けることなく運賃を据え置いていた。（プラスチック製品製造業）

新規会員のご紹介

(株)朝島運輸

代表者名：朝島 晃

〒929-0217 白山市湊町井1-131

TEL：076-278-2701

FAX：076-278-2702

支部：石川支部

(有)ファッハマン

代表者名：橋本 孝幸

〒920-8001 金沢市高島2-61

TEL：076-269-2555

FAX：076-269-0587

支部：金沢第1支部

EVENT CALENDAR 7月の行事予定

1日(水)	2026年度貨物自動車運送事業安全性評価事業申請受付 ※～14日 湯涌温泉氷室氷雪献上(石川県庁、金沢市役所)
2日(木)	第27回SDラリーコンテスト無事故・無違反100日運動スタート ※～10月9日
4日(土)	フォークリフト運転技能講習(石川県トラック会館) ※(Aコース)5日、11日、12日 (Bコース)8日、9日、10日
6日(月)	湯涌温泉氷室氷雪献上(東京都) ※～7日
8日(水)	石川商工中金会 通常総会(ホテル日航金沢)
9日(木)	石川支部 第63回運営委員会(グランドホテル白山) 全ト協理事会(東京都)
10日(金)	「夏の交通安全県民運動」街頭キャンペーン(イオンタウン金沢示野) 金沢マラソン競技運営部会・交通対策部会(金沢市役所)
11日(土)	夏の交通安全県民運動 ※～20日
13日(月)	高速安協「夏の交通安全県民運動」に伴う交通安全キャンペーン(徳光PA) 石川県道路整備促進協会定期総会等(ホテル日航金沢)
15日(水)	第102回正副会長会・第102回総務委員会合同会議(石川県トラック会館) 石川運輸支局・適正化実施機関定例会議(石川運輸支局)
17日(金)	フォークリフト運転業務従事者安全教育講習(石川県トラック会館) 全ト協 ダンプトラック部会正副部会長会議(東京都) 日貨協連「WebKIT」研修・交流会(金沢ニューグランドホテル) 金沢マラソン組織委員会(金沢ニューグランドホテル)
18日(土)	運行管理者試験事前講習会(石川県トラック会館) 金沢第1支部 白山交通安全祈願(白山) ※～19日 金沢港海上安全祈願祭(金沢港無量寺埠頭)
22日(水)	第121回広報委員会(石川県トラック会館) 金沢第2支部 第44回運営委員会(喜乃屋) 全ト協 セメント部会総会(東京都)
23日(木)	全ト協 全国専務理事業務連絡会議(福山市)
25日(土)	フォークリフト競技大会 石川県大会 事前練習(石川県トラック会館)
30日(木)	奥能登支部 第42回運営委員会(能登空港) 石川県高速道路交通安全協議会(ホテル日航金沢)
31日(金)	能登支部 第39回運営委員会(大政寿司) 適正化事業調査員研修(東京都)

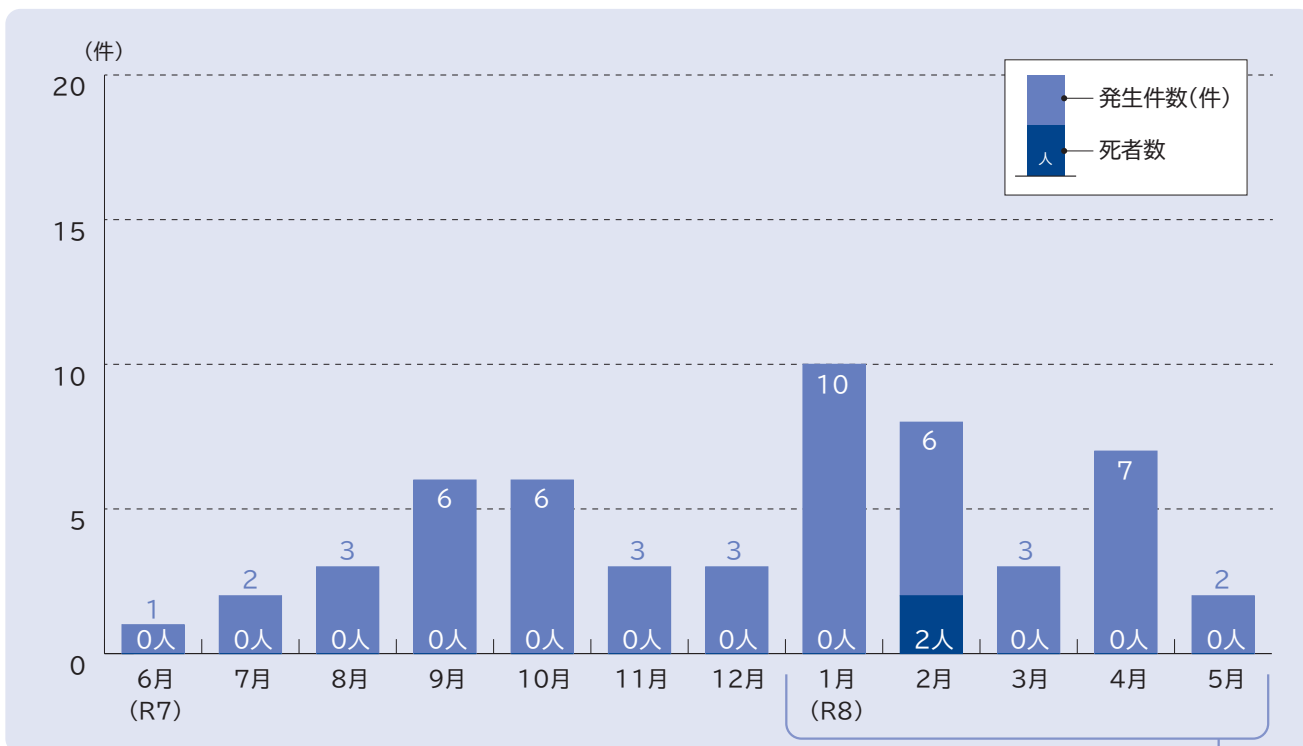
会員名簿の変更・訂正

頁	行	事業者名	変更項目	変更内容
33	26	北陸総合警備保障(株)	名称	ALSOK 北陸(株)
34	14	(株)吉田倉庫	FAX	076-241-3925



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況（第1当事者）



内訳 令和8年事故類型別発生状況（1～5月）

	人対車両	車両相互							車両 単独	列車	計
		正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他			
件数	2(-1)	1(+1)	13(+5)	5(+4)	2(±0)	0(±0)	2(±0)	1(-5)	2(+2)	0(±0)	28(+6)
死者	0(±0)	0(±0)	0(±0)	2(+2)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	2(+2)

※ () 内は昨年比

(提供/石川県警)

(参考)

石川県内全車種（乗用車含む） 令和8年交通事故発生状況 1～5月（増減）

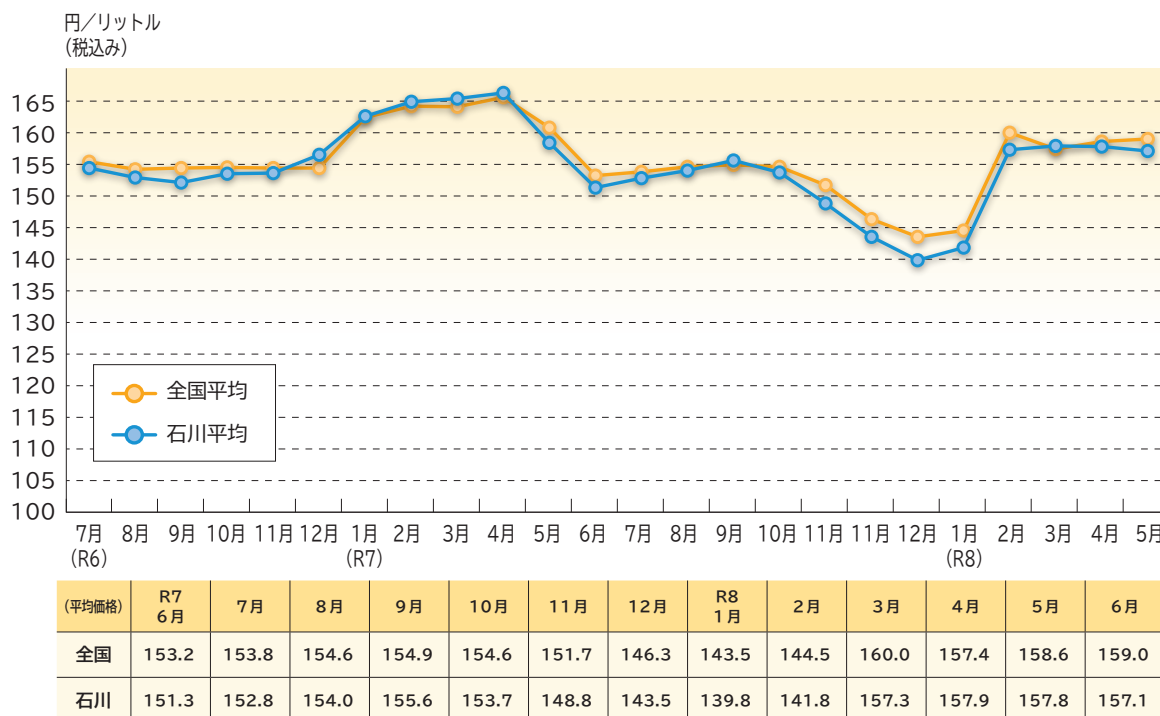
発生件数	死者数（人）
749(+72)	8(-2)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表

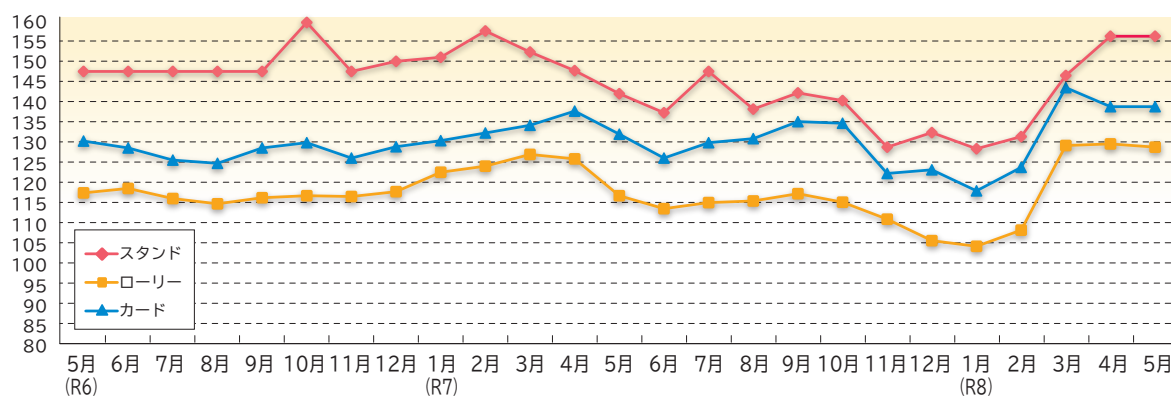
経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”



石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内30事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	R7 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8 1月	2月	3月	4月	5月
スタンド	141.4	136.7	146.9	137.6	141.6	139.7	128.2	131.8	127.8	130.8	145.9	155.6	155.6
ローリー	116.2	113.0	114.5	114.9	116.7	114.6	110.4	105.1	103.7	107.7	128.6	129.0	128.2
カード	131.4	125.5	129.3	130.3	134.5	134.1	121.7	122.6	117.4	123.2	142.9	138.2	138.2
値上げ 要請額	0.0 (7社)	0.0 (6社)	1.1 (6社)	2.4 (7社)	0.9 (8社)	3.0 (7社)	0.0 (7社)	0.0 (2社)	0.0 (2社)	5.0 (1社)	26.9 (3社)	2.8 (3社)	0.0 (2社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。() 内は、要請のあった事業者数。

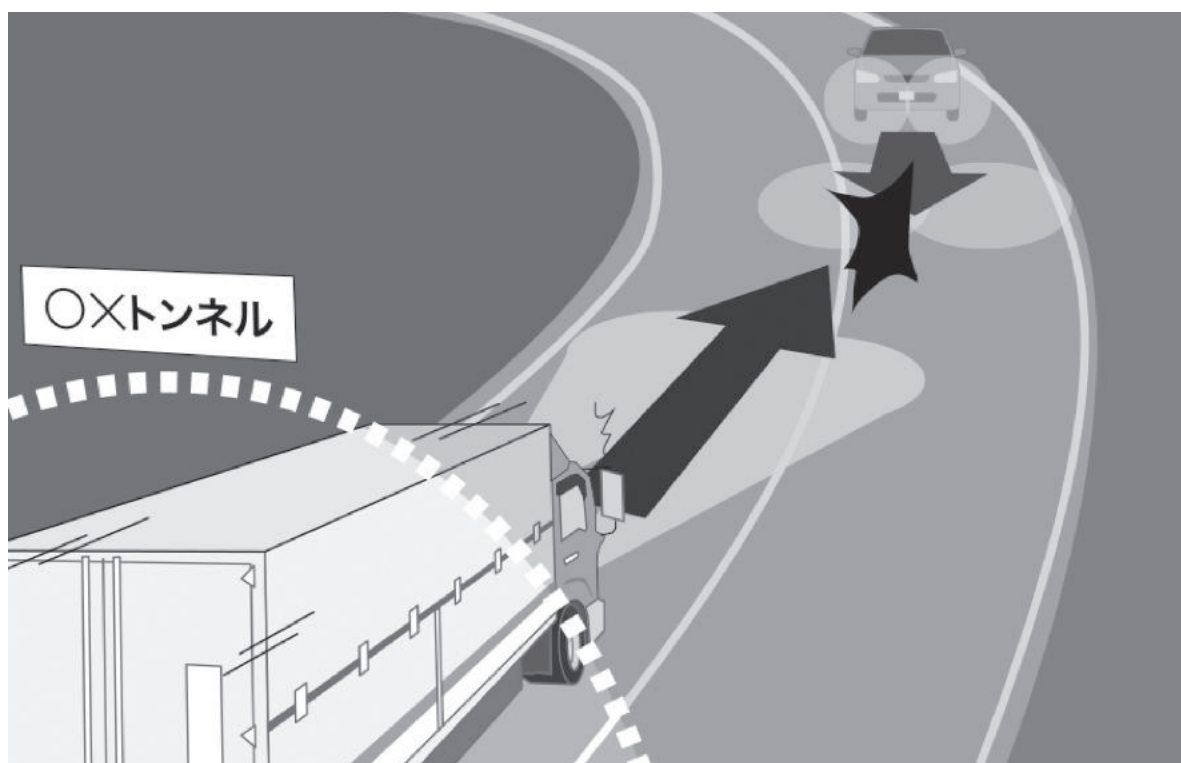
事故に
学び
安全運転に
生かす

事例研究 249

トンネル内で正面衝突

事故の概要

- 発生日時 8月〇日(〇) 午後1時30分頃 天候 晴れ
- 発生状況 運転者が荷物の積み込みを終え、片側1車線の国道を配送先へ向かう途中のトンネルに入ったところで、センターラインをオーバーし、対向の相手車と衝突したもの。
- 事故当事者 60歳男性 相手側 24歳男性
- 事故原因 運転者は、荷物の積み込みを終え配送先へ向かって出発しました。カーブの多い片側1車線の国道を走行していると、やや左へカーブしているトンネルに差し掛かりました。そこでヘッドライトを点灯させトンネルに進入した瞬間、目の前が真っ暗になってしまい、センターラインをオーバーして対向の相手車に正面衝突してしまいました。明るいところから暗いところへ入ったときなどは、目が暗さに慣れるまでに時間がかかります(暗順応時間)。特にトンネルなどの暗い場所に入る際は、暗順応時間を十分に認識し、どんな状況にも対応できる速度まで減速したいものです。



提供：中部交通共済協同組合 事故防止部

24歳男子後遺障害5級

総損害額 1億600万円

■被害概要

- ・被害者の職業 会社員（建築作業員）
- ・被害状況 脳挫傷、右手前腕骨折、右母趾骨折など
入院3ヶ月・通院39ヶ月

■損害額内容

・治療費	500万円
・休業損害	900万円
・慰謝料（傷害）	400万円
・逸失利益	7,400万円
・慰謝料（後遺症）	1,400万円
計	10,600万円

■運転者について

今回の事故により180日間運転免許停止の行政処分を受けました。

被害者について

事故後、被害者はリハビリ治療を受けながら職能訓練所に通うなど、職場復帰のための懸命な努力が実り、何とか元の職場に復帰することができました。しかし、脳に受けた傷害（記憶障害等）は大きく、上司の指示を忘れて業務に支障をきたすことも多くなり、簡単な作業しか出来ないことから、職場の上司や同僚に大変な迷惑を掛けることとなりました。又、日常生活においても、普段は事故前と同じ真面目で温和な性格ですが、仕事でストレスがたまると家庭内で爆発し、大声で怒鳴ったり、物に当たったり、家を壊すようにまでなっていました。

この事故から学ぶ事

今回の事故は、左カーブになっているトンネルに進入した際に遠心力が作用し、走行安定性が損なわれ車両が対向車線上へはみ出したことと、明るいところから暗いところへ入ったことにより一瞬目の前が真っ暗になり前方不注視となったことが重なり発生した事故といえます。カーブ道路やトンネルなど、自分の進んでいく先の視野が確保されていない状況では、危険回避が十分にできる速度まで減速することが安全運転の第一歩です。

たった一度の事故で、相手や自分の人生が大きく変わってしまいます、いま一度、自分が普段どのような運転をしているかを思い起こし、安全運転とは何かを自分なりに考えてみましょう。明るいところから暗いところへ入ったときなどは、目が暗さに慣れるまでに時間がかかります（暗順応時間）。特にトンネルなどの暗い場所に入る際は、暗順応時間を十分に認識し、どんな状況にも対応できる速度まで減速したいものです。

提供：中部交通共済協同組合 事故防止部



6月30日(火)、湯涌温泉において、金沢の夏の風物詩「氷室開き」が執り行われ、加賀飛脚に扮した当協会青年部会員の皆さんが金沢駅鼓門まで雪氷の運搬を行いました。(湯涌温泉観光協会前)

旬の

「じゅもん」

味わいまっし! JIWAMON



旬を味わう石川

～夏の味覚「アカイカ(ケンサキイカ)」～

夏の石川県の港に活気をもたらす魚介の一つが、「アカイカ(ケンサキイカ)」です。能登沖で水揚げされるアカイカは、七月から旬を迎え、石川県の夏を代表する味覚として多くの人に親しまれています。

アカイカの魅力は、何ととっても上品な甘みとやわらかな食感です。身は透明感があり、噛むほどに自然な甘みとうま味が広がります。脂っこさがなく、暑い季節でもさっぱりと味わえるため、夏の食卓にぴったりの食材です。

おすすめの食べ方は、新鮮なものを刺身でいただくこと。コリコリとした歯ごたえと、後から広がる甘みは、旬ならではの味わいです。また、軽く炙って生姜じょうゆで味わったり、バターじょうゆでさっと炒めたりすると、香ばしさが加わり、ご飯のおかずにもお酒のお供にもよく合います。天ぷらにしてもやわらかく、素材のうま味を存分に楽しめます。

この夏はぜひ、アカイカを味わい、能登の海が育んだ恵みを堪能してみてください。